Teacher Instructions: Order of Operations – Written in Words

Curriki原典

http://www.curriki.org/xwiki/bin/view/Coll\_Group\_SanDiegoCommunityCollegesDevelopmentalMathExchange/OrderofOperations

*問題の内容:* この問題は演習後の生徒の更なる能力強化を目的としています. 生徒は答えを比べあうのに〜5分ほど使い議論し合いましょう. 必ず各々の問題に対する複数のありうる解答があるかどうか議論してください.

*必要な時間:* この問題は答えについて議論し合うと10-15分ほどかかります.

**作業手順:**

数式は文に変換することができるし, 文は数式に変換することができます.この問題ではその二つの変換を学ぶことができます. 演算の優先順位において我々が翻訳する方法における重要な要因です.

 　　　　　　 日本語表記文  数式

I. 数式を日本語の文に

-例題- 言葉に訳してください: 5(x + 3) – 9

 変換: xで始めます. 3を足して, 5をかけます. 結果から9を引きます.

**やってみよう:**

1. 

 変換:

2. 

 変換:

3. 

 変換:

4. 

 変換:

II. 日本語の文を数式に変換します.

-例題- 数式に変換します: xから始まります. それを4で割って 7 を足し. その結果に２ を掛けます

 変換: 

**やってみよう:**

1. xから始まります. こらから5を引いてください, そして結果に 7を掛けてください

 変換:

2. xから始めます. それに7をかけてください, そして結果から5を引いてください.

 変換:

3. xから始まります. それに 7を足して, その結果を 5 で割ります.

 変換:

4. xから始まります. それから 5 を引いて, その結果に 7.を掛けます .そして最後に9を足します.

 変換:

**挑戦問題: 自分で日本語の文を書き数式に直しましょう. そしてパートナー同士で確認し合いましょう。**